



Hino Advancement Center Newsletter

日野振興センターだより

平成29年12月発行 no.19



聖神社(日野町黒坂)の狛犬

## menu

- ・第11回全国和牛能力共進会で鳥取県が団体総合第5位を獲得
- ・地域の暮らしに安心と活力をもたらす「江府道路」を整備しています。
- ・県内トップ！日野郡除雪オペレーター育成研修会が開催されました。
- ・自然保護監視員の活動について
- ・農林水産業功労者など日野郡から2者が表彰されました
- ・来年の「大山開山1300年」イヤーは記念イベント盛りだくさん！
- ・イノシシの噂ウソ？ホント？

# 第11回全国和牛能力共進会で鳥取県が団体総合第5位を獲得

日野郡の出品牛も好成績に貢献



第11回全国和牛能力共進会宮城大会審査会場

## 1 鳥取県チームの成績

第11回全国和牛能力共進会（全共）宮城大会が、平成29年10月7日～11日に仙台市夢メッセ宮城特設会場で開催されました。今回、第7区（代表種雄牛の種牛と枝肉の総合評価）において枝肉（肉質・肉量）が全国1位を獲得し、種牛群も5位、総合で全国2位に輝きました。また、鳥取県チーム全体としても出品団体順位は第5位と近年では最高の順位を獲得しました。



7区種牛と肉牛出品者



▲7区全国1位を獲得した枝肉

## トピックス

### 全国和牛能力共進会と鳥取県の畜産振興

「和牛のオリンピック」とも呼ばれ、5年に一度全国の優秀な和牛を集めて和牛改良の成果を競う大会です。ここで優秀な成績を取ると、産地のブランド力が上がり大きな経済効果が生まれます。

鳥取県の和牛は、第1～6回大会までは常に上位に入る輝かしい成績をあげてきましたが、その後は低迷していました。そこで鳥取県では、和牛王国復活のため、農家の協力の下、肉質の優秀な雌牛を導入し、肉質改良を進めました。

近年その成果が現れて、肉質全国トップクラスの「百合白清2」<sup>はなしろ</sup>、「白鵬85の3」<sup>はくろう</sup>など優秀な種雄牛の造成に成功し、全国屈指の評価を得るようになりました。



## 3 日野郡出場牛への

### 日野振興センターの支援

日野振興センターでは、全共での上位入賞を目指して、本年4月から日野農業改良普及所の畜産担当普及員を中心に、出場牛の栄養と発育管理を考えた給餌指導、牛体の引き締めや、綱の引き手の指示に従うよう牛の調教を兼ねた引き綱運動の補助などを行いました。また、全共会場にも全日程同行し、高い評価が得られるよう審査本番に向けて最終的な牛の手入れや仕上げを支援しました。



出場牛の運動・調教支援

## 4 日野郡で和牛飼育を

### 希望される方々へ

全共後初めての10月19日の子牛セリ市場には、全国から多くの買い手が集まり、雌子牛の平均価格が8万8千円、去勢子牛が7万5千円と良好な価格で取引され、全共の効果が現れました。今回の宮城全共で花開いた成果が、さらなる畜産振興につながることで期待されます。日野振興センターでは、和牛飼育を開始したい方、増頭をしたい方などに対し、相談や技術改善等の支援をいたします。どうぞお気軽にご相談ください。

## 2 日野郡の出品牛も

### 鳥取県チームの好成績に貢献

日野郡からも種牛の部に2頭が出場し好成績をあげました。第2区（若雌・活躍が期待される未出産の雌牛）に日南町の西村利史氏の「さつき2」が出場し、優等賞9席を獲得しました。

第5区（繁殖雌牛群・3産以上している現在活躍中の雌牛）には、江府町の越峠嘉道氏が自ら愛牛「ゆりさかえ」を率いて出場し、優等賞8席と特別賞（乳徴賞）を獲得しました。

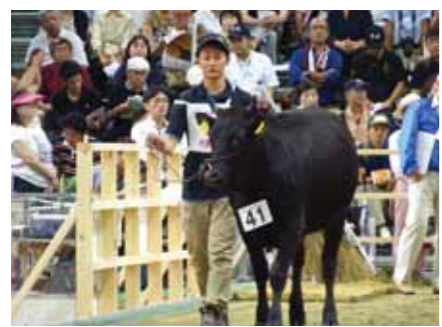


2区 優等賞9席「さつき2」と西村氏（向かって右端）



5区 特別賞パレードでの「ゆりさかえ」と越峠氏

なお、「さつき2」については、同じ日南町内で和牛飼育を行っている若手の石橋弘充氏が綱を引いて出場しました。



2区「さつき2」を率いて入場する石橋氏

問

日野振興局 日野農業改良普及所  
電話：0855917212027  
FAX：0855917212090



# 来春から宮ノ谷トンネルの掘削工事を開始します



## 《宮ノ谷トンネル工事の概要》

契約期間：平成29年10月20日～平成31年8月22日  
 ※掘削工事は平成30年3月～12月末  
 契約額：1,266,516,000円  
 施工業者：三井住友・福井特定建設工事共同企業体  
 工事概要：トンネル工 416m



その後、昼間に国道181号と県道を経由して江府町俣野地内の中国電力所有地に運搬する予定です。  
 また、トンネル掘削やダンプ運搬時等に騒音や振動が発生することが想定されますが、防音壁等の設置による騒音振動対策、交通誘導員の配置による交通安全対策に努めて施工していきます。

特に、現場周辺や工事車両が通行する道路の近くにお住まいの皆様には、大変迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。  
 なお、本工事について御意見や御要望がありましたら、日野県土整備局まで御連絡ください。

現在、整備中の「江府道路」は、久連大橋と洲河崎大橋が昨年までに完了しており、現在の整備進捗率は約2割程度となっています。  
 来年からは、いよいよ「宮ノ谷トンネル」延長416mの掘削工事（来

年3月～年末掘削完了予定）に着手します。  
 本工事は、荒田地区側から掘削を開始し、発破等による騒音・振動に配慮しながら、昼夜問わず進めていく予定です。  
 掘削した土砂は、現場近くに一時仮置き

鳥取県では、国及び広島県と協力して、米子自動車道江府ICから中国縦貫自動車道三次ICを結ぶ「地域高規格道路江府三次道路」（全体延長約90km、鳥取県内約40km・広島県内約50km）の整備を進めています。  
 この「江府三次道路」の一部である「江府道路」は、平成17年度から整備を進め、江府町佐川から武庫を結ぶ延長4.1kmの道路で、この道路が出来ること、走行所要時間が最大約6分間短縮されることや、走行の安全性が向上し、地域生活における安心・活力の向上や、大山などへの観光客が増えることによる地域の活性化も期待されています。



## 地域の暮らしに安心と活力をもたらす「江府道路」を整備しています。

地域高規格道路「江府三次道路」の一部区間 国道181号「江府道路」



日野県土整備局 道路整備課  
 電話：085917210400  
 FAX：085917210400

## 農林水産業功労者など 日野郡から2者が表彰されました

10月30日(月)、平成29年度鳥取県優秀経営農林水産業者等の表彰式典が知事公邸において行われました。

本県における農林水産業の発展とその技術向上や経営改善意欲の高揚を図るため、優秀経営農林水産業者などの6部門について、知事表彰するものであり、県内の46経営体等が表彰されました。

日野郡からは2者が表彰され、全員での記念撮影後、池田尚広さんから平井知事へトマトジュースを贈呈。奥大山プレミアム特別栽培米研究会の遠藤功会長とともに、農業の実践を通じた地域づくりについて、決意を新たにされました。



食を通じて人を育てる

【農林水産業功労者(園芸部門)】

いけだ たかひろ  
**池田 尚広 氏 (日南町茶屋)**

準高冷地における水稲+野菜型のモデルとして、約40年の長きにわたりトマトの栽培に取り組まれています。

「池田さん家のおいしい完熟トマトジュース」で知られるように、農業の6次産業化でも先駆的な存在。日南トマト生産部長などの役職を歴任されるとともに、研修生の受入農家として、多くの新規就農者の育成に尽力されています。

**コメント**「食べることにより人は大きくなる。農業は命の源であり、なくてはならない職業。農業を通じて地域や新たな人材を守り育てていきたい。」



日本一美味しいお米作りに挑戦!

【いきいき農林水産業組織】

おくだいせん とくべつさいばいまいけんきゅうかい  
**奥大山プレミアム特別栽培米研究会 (江府町)**

平成25年度に「全国レベルのブランド米作りへの挑戦」の呼びかけに賛同した生産者有志で設立された組織です。

栽培技術の向上と販路開拓に取り組み、「奥大山十七夜物語」などのブランド名で販売。全国規模のコンテストにおいて、本県産米として過去最高の成績を挙げるなど、江府町産米のブランド化に向けた活動を実践されています。

**コメント**「ブランド米作りの取組を通じて、担い手農家の育成や新規就農者の拡大など、中山間地農業の活性化につなげたいと思います。」

問 日野振興局 農業振興室 電話：0859-72-2005 F A X：0859-72-2011

## 県内トップ！日野郡除雪オペレーター育成研修会が開催されました。



高齢化や過疎化により減少している除雪作業員を確保するため、県内で初めて、また全国的にも珍しい除雪オペレーターの育成研修が、10月12日(木)、一般社団法人鳥取県日野建設業協会主催、日野郡3町と鳥取県で構成する鳥取県日野郡連携会議共催により開催されました。

午前の研修では、民間事業所の職員、行政関係職員など約60人が参加して机上研修が行われ、午後の研修では、事業所の若手職員21名が参加し、交差点内に雪を残さない除雪方法、マンホールなどの段差がある箇所の通過時の除雪方法など実際の除雪車の操作や、トラブル時の対応などについての実技研修が行われました。

道路の除雪作業は、大型、大型特殊免許などの取得後、習熟までに5年以上はかかるといわれています。

日野郡3町、鳥取県及び日野建設業協会では、今後とも、若手の除雪オペレーターを育成支援することとしています。

研修会の詳細は、以下のリンクを御参照ください。

鳥取県除雪機械運転手育成支援事業ウェブページ

<http://www.pref.tottori.lg.jp/267544.htm>

問 日野県土整備局 維持管理課  
電話：0859-72-2047 (夜間、休日は72-0321)  
F A X：0859-72-2092



## 自然保護監視員の活動について

鳥取県の自然保護監視員は自然保護行政の適正かつ効率的な実施のため、平成18年9月に設置されました。現在、県内では5名の自然保護監視員が活躍しています。日野振興センターの自然保護監視員の主な業務は次のとおりです。

- ・自然保護思想、自然公園を利用する際のマナーアップの普及啓発や、小学校を対象にした環境教育。
- ・傷ついたり、病気になってしまった野生鳥獣の保護。
- ・自然公園内の希少野生動植物の生息状況の調査等。

また、ホームページ「自然の宝箱(<http://www.pref.tottori.lg.jp/145929.htm>)」で活動内容や日野郡の自然に関する情報を発信しています。

地球上では、1年間に約4万種もの動植物が絶滅しているそうです。地域の皆様にも御理解や御配慮をいただき、このような状況を少しでも改善していけるよう、取り組んでいきます。

日野郡に自生する希少種(一例)



オキナグサ  
(絶滅危惧Ⅱ類)

県内の日当たりのよい草地や畦畔などに自生

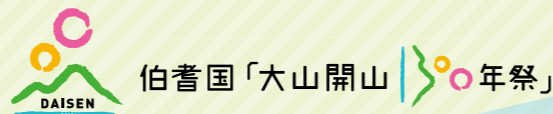


オニシモツケ  
(準絶滅危惧)

県内でも多雪冷涼なブナ帯域の沢沿いに生息

問 日野振興局 地域振興課 電話：0859-72-2081 F A X：0859-72-2072

## 来年の「大山開山1300年」イヤーは 記念イベント盛りだくさん!



来年は、奈良時代の718年に大山寺が開創されてから1300年の節目の年にあたり、大山周辺では、開山1300年を記念した特別なイベントが予定されています。

5月の大山寺での開創法要や御輿行列をはじめとして、7月以降は大山ゆかりの刀剣も展示する特別展や謎解き宝探しゲーム、美しい星空を楽しむ「星取県」大山フェスティバルなどを行います。

8月には「第3回「山の日」記念全国大会」が大山と米子市を主会場に開催され、秋には1300本のたいまつ行列や各種トレイル・ウォーキングイベントとともに、大山の魅力の集大成として「大山ワンダーフォーラム(「農と食のフェスタ」ともタイアップ)」を実施して、多くの方に大山の素晴らしさを改めて感じていただきたいと思います。

みなさんも、この記念の年に、ぜひ多くのイベントに参加して、大山の魅力を再発見してください。詳しくは、公式ホームページ(<http://www.daisen1300.org/>)を御覧ください。

問 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会 電話：0859-31-9371

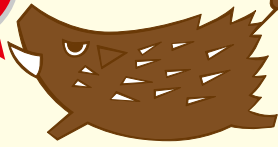


「大山」(撮影場所：日野町明地峠)

# イノシシの噂

ウソ?

ホント?



人間とイノシシとの攻防の歴史は古く、農耕が生活の主体になった弥生時代から続くと考えられています。江戸時代には、各地でイノシシやシカによる甚大な被害が発生し、八戸藩では「猪飢饉」なるものが記録に残っています。そのため各地で農作物を守るための試みが行われていたのですが、中でも面白いのは甲斐国（現在の山梨県）の村明細帳です。ここには大きく分けると4つの対策があったことが記されています。

- ①環境整備：下草が茂ると猪鹿が隠れるので刈り取る。
- ②追い払い：畑の番小屋に泊まり込んで追い払う。鉄砲(空砲)でおどす。
- ③捕獲：耕作の間に狩りをする。猟師を雇う。
- ④囲う：猪鹿囲い(猪垣)を設置する。

一方、「神頼み」による対策もあったようで、最も有名なのが「狼札」「山犬信仰」です。これはオオカミの絵が描かれた札をまつったり、田畑に立てたり、神社に参ったりしたものです。被害対策の研修会でイノシシの対策は、「寄せない・入れない・捕まえる」と呪文のように覚えてもらっていますが、見事に実践されていたことが分かります。

現代でもイノシシに関する情報には迷信めいたものが紛れています。そのいくつかを紹介します。



小豆島の「猪垣」

## ①イノシシは猪突猛進！ウソ

もっとも勘違いされているのはイノシシの性格です。勇猛果敢で大胆不敵、向こう見ずな動物だと思われています。しかし実際は、臆病で繊細、安全第一な性格です。見慣れないものがあると、何度もにおいを嗅いで確認します。臆病な動物だからこそ、賢いかもしれません。



見慣れないカメラを  
におうイノシシ

## ②イノシシは夜行性！ウソ

本来は、イノシシは昼行性です。人間が怖いので、出会わない夜間に行動するようになりました。そのため人気(ひとけ)のない農地であれば、昼間でも現れます。



昼間、人に見つかって、隠れている  
つもりのウリ坊

有効な対策を講じるには、まず、「相手をよく知る」ことです。真偽が疑わしい噂はまだありますので、次の機会に紹介したいと思います。イノシシに関する疑問があれば、気軽にお問い合わせください。

① 日野郡鳥獣被害対策協議会 電話：0859-72-1399

## お知らせ



日野郡にお住まいでミツバチを飼育される方（趣味の養蜂を含む）は、1年間（1月1日から12月31日まで）の飼育計画を毎年1月31日までに日野振興センターに届け出すことが必要です。

昨年からの届け出先や届出様式が変更されていますので、手続き等にご不明な点がありましたら、問い合わせ先にご確認ください。

① 日野振興局 農業振興室 電話：0859-72-2007 FAX：0859-72-2011